

令和7年度 第1回松山市国民健康保険運営協議会議事録

令和8年1月13日(火)14:00~14:40
松山センタービル4階 第1会議室

出席者 委員(17名中11人)

被保険者代表 : 竹内委員 岡田委員 梶川委員
保険医又は保険薬剤師代表 : 宇田委員
公益代表 : 田中委員 北川委員 加藤委員 越智委員 大鹿委員
被用者保険等代表 : 谷水委員 伴委員

会長 田中委員

議事事項

傍聴人の報告(2名)

欠席者の確認(6名) 河端委員 松下委員 高石委員 松本委員 三宅委員 井上委員

議事録署名人の指名(岡田委員)

議題(1)収支状況と分析について

事務局から資料の説明後、質疑を行った。

会長

意見・質問等はないか。

(委員意見・質問等なし)

議題(2)国民健康保険料の見直しについて

事務局から資料の説明後、質疑を行った。

会長

意見・質問等はないか。

(委員意見・質問等なし)

議題(3)国民健康保険条例の一部改正について

事務局から資料の説明後、質疑を行った。

会長

何かご質問等はございませんか。

(委員意見・質問等なし)

会長

以上で議題は終わったが、何か意見などはないか。

公益代表委員

保険料水準統一に向けて県内他市町でも見直しが進んでいるのか。

また、報道等によれば、役員報酬などの支払われる団体の保険に加入し、本来支払うべき国保料を負担していない人がいるそうだが、松山市の状況は把握しているのか。

事務局

県内では、令和6年度に8市町が、7年度に10市町が見直しを行っている。他の市町も、本市と同様、年々標準保険料率へ近づけていく予定であり、12年度の保険料水準統一に向けて見直しの動きが加速化している。

また、報道されているような事案は、社会保険等の他の保険に加入されている方の情報がないため、本市では調べようがなく把握していない。

医療機関代表委員

保険料改定により、収支が大幅に改善する見込みということだが、どのくらい改善されるか。

事務局

現時点では、令和7年度の単年度収支がマイナス1億円程度まで改善すると見込んでいる。

会長

その他意見が無いようであれば以上で終了とする。

(閉会)